

平成24年度 インフルエンザ予防接種を開始します

インフルエンザの流行のピークは、12月末から2月にかけてです。ワクチン接種による効果が現れるまでに約2週間かかりますので、12月中旬までに予防接種を受けるのが効果的です。また、接種後、約5カ月間はワクチンの効果があります。市では、インフルエンザ予防接種費用の補助を下記のとおり行ないます。体調がよい時に早めに接種をし、インフルエンザの流行に備えましょう。

実施期間

10月～12月

※接種開始日は、医療機関によって異なる場合があります。

対象

1歳以上で、本市に住民票がある人

料金

年齢	接種費用	市補助額	自己負担額※
1～64歳	3,600円	2,100円	1,500円
65歳以上		2,600円	1,000円

※生活保護受給者は、全額補助します。事前に福祉課窓口で「生活保護証明」の発行を申請（印鑑持参）し、証明を接種医療機関に提出してください。2回目を受ける際も、同様の手続きが必要です。

委託医療機関

必ず、事前に予約をして受診してください。予診票は、委託医療機関にあります。各医療機関で、接種日時や対応可能な年齢が異なりますので、予約の際に必ず確認してください。

医療機関名	所在地	電話番号
大森医院	竹迫	248-0003
三隅胃腸科内科外科医院	豊岡	248-6161
宮川内科医院	栄	248-2155
池田クリニック	幾久富	248-8600
温耳鼻咽喉科医院	幾久富	248-6188
緒方整形外科医院	幾久富	248-8181
ひかりヶ丘眼科・内科医院	幾久富	348-6305
みやの小児科	幾久富	248-5800
山岡胃腸科内科	幾久富	248-9001
千年内科クリニック	幾久富	273-7227
庄嶋医院	合生	242-3388

※菊池市、菊陽町、大津町にも委託医療機関があります。詳しくは健康推進班までお問い合わせください。
 ※65歳以上の人で、委託医療機関以外で受ける場合、各庁舎・支所で事前に手続きが必要です。手続きの際、印鑑が必要ですのでお持ちください。
 ※65歳未満の人で、委託医療機関以外で受ける場合は、全額自己負担となりますのでご了承ください。

接種回数

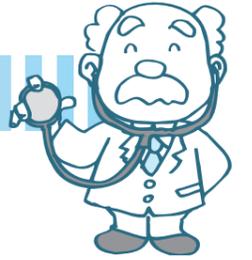
接種対象者	接種回数
13歳未満の人	2回
13歳以上の人	1回

持参するもの

- 健康保険証、運転免許証などの住所が分かるもの
- 母子健康手帳（小学生以下は、必ずお持ちください。）



健康のすすめ

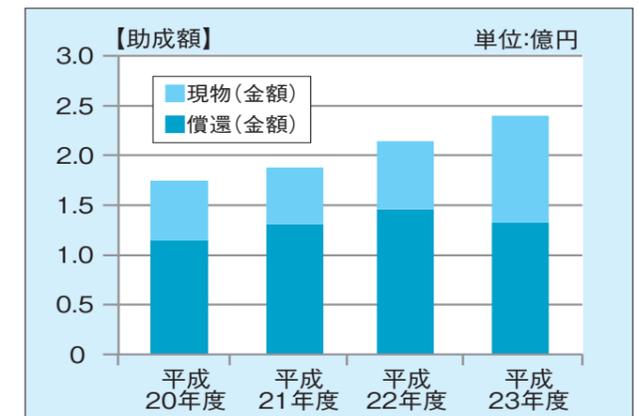
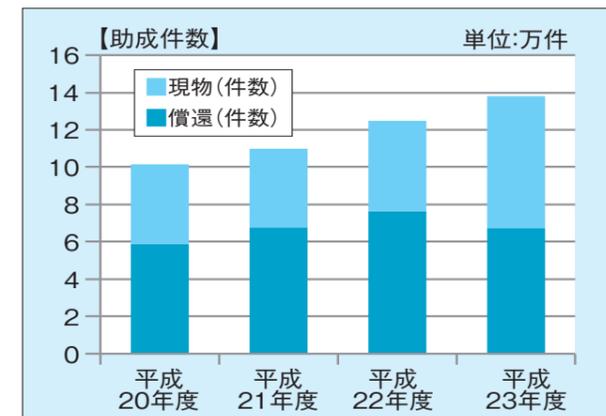


早めの受診でこどもの病気・ケガの重症化を防ぎましょう!

10月に入り、朝晩過ごしやすい季節となりましたが、今後インフルエンザなどが流行する季節にもなってきます。日頃の体調管理や食事・睡眠などに気を配り、病気をしない体づくりを目指しましょう。また、早めの受診を心掛け、疾病の重症化防止にも努めましょう。

市では、乳幼児および児童の疾病の早期治療を促進し、その健康の保持および健全な育成を図るため、本市に在住する0歳から小学校6年生までのこどもが、病気やけがで健康保険が適用になる診療を受けた場合の医療費自己負担分を市が助成しています。

こども医療費 助成件数と助成額の推移



※償還・・・市内、市外の医療機関を問わず、一度医療費を支払い、その後、市へ請求する制度。
 ※現金・・・市内の医療機関で受診した場合、入院を除き、医療機関の窓口での支払いがない制度。

こども医療費は、平成21年7月診療分から、それまで小学校3年生までだった対象年齢を小学校6年生まで拡大し、さらに平成23年4月診療分からは小学生についても現物化へ制度改正しています。

図のようにこども医療費の助成額は制度改正とともに年々増加傾向にあり、市内のこども数（0歳児から小学6年生）は、1年前と比較すると300人ほど増加していますので、今後も助成件数や助成金額も増加することが予想されます。増大するこども医療費の高騰を抑制するためにも医療機関の適正受診をお願いします。

小児救急電話相談

夜間のこどもの急な病気への対応や応急処置などを相談できる窓口です。

相談時間 毎日、夜間
午後7時～午前0時

問い合わせ先 ☎#8000
 ※ただし、ダイヤル回線・IP電話
 光電話からは ☎364-9999

問い合わせ先 健康づくり推進課 健康推進班（西合志庁舎） ☎ 242-1183

問い合わせ先 子育て支援課（西合志庁舎） ☎ 242-1159